

決算認定にあたって 総括審査



審査を終えての会派別意見

自民一新会

積極的な政策・ 将来投資が重要

命の水辺
くり
施設
組ま
治会
場重
たこ
る。 NEXT 京田辺

NEXT 京田辺

健康寿命延伸に 更なる推進を

水辺の散策路等健康寿命の延伸に向けた各種施策を組織横断的に取組まれたことや、各自会場所づくりに取組まれたことは高く評価する。一方コロナ禍で顕

業、地域子育て支援セントナーの開設、耐震性・防火水槽整備事業といった、市民の健康と生活を守り、防災対策の強化が図れたことは評価する。一方で、他会計補助金等で大きな赤字を補てんしている公共下水道事業の財政面について、喫緊に対応する必要がある。

また、今後も引き続き、府との連携の強化をはじめ、副市長の任命に向けた取り組みが重要である。

た公営企業会計とも適切に処理され、一般会計では歳入歳出のバランスがどれ、単年度収支では黒字、主要な財政分析においても健全な状況を保っている。山手東上西野線の遊歩道整備事

共下水道事業の財政面について、喫緊に対応する必要がある。

また、今後も引き続き、府との連携の強化をはじめ、副市長の任命に向けた取り組みが重要である。

京都南風の会・ 日本維新の会クラブ

市民負担のない 財源確保を

況である。そんな中、山手東上西野線の整備事業や、幼児保育・教育の無償化への対応、様々な工夫と努力による施策を展開されたことに敬意を表する。今後、中学校給食実現、可燃ごみ広域処理施設の整備、田辺中央北地区の整備や大住草内線の整備など課題が山積。企業誘致等による財源確保を見据え、各部局が上村市長を支え一体となる行財政運営を期待したい。

日本共産党 京田辺市議会議員団

増加した。市政全般を見直し、市民の暮らしを守る取り組みをいつそう進めていくべきである。国民健康保険税の引き下げや、下水道料金引き上げの中止、5億円の基金を活用し介護保険料・介護サービス利用料の負担軽減、都市計画税率の引き下げ、粗大ごみ回収有料化の廃止などに取組むことを求める。

歩むの会員とともに市民と議性女性。

寧丁と公開情報

要必要説明な

まずは公共施設への再生可能エネルギーの導入を確実に実現すべきである。より環境配慮の視点で全局的に公共施設マネジメントを推進していくことが求められる。また、市の重要な会議である経営会議や市政戦略会議、そして新型コロナウイルス対策本部会議について、その実態が市民に分からない。市民の信頼を得るためにも情報公開や丁寧な説明が必要であり、努力されたい。

幼児教育無償化を受け待機児童対策の強化に加え、公立幼稚園の定員割れ問題には通園バスや給食の導入・習い事の実現など早期の対策をすべき。

女性の目線や意見が特に必要な審議会や協議会等には女性委員登用の拡充をすべき。

新型コロナ対策・中学校給食の早期実現・複合型施設の整備など大きな財政出動が見込まれるため、財政見直しと財源確保策が必要。